

第 5 分科会

ことばの教育はいかに変わる"べき"か

分科会概要：

いわゆる生成 AI 技術の進化に伴い、いま高等教育では従来の教育手法や価値観が見直され、新たな教育のあり方を模索する必要性が高まっている。高等教育におけることばの教育は、コミュニケーション能力を高めつつも異なる文化を理解できるグローバルな人材を育成する上で必要不可欠である。その一方で、生成 AI 技術の普及により、言語学習のアプローチや教育メソッドが変化し、従来の授業体系とは異なる形での学びも可能となっている。このような文脈の中で、本分科会では 2 名の専門家にご登壇いただき、高等教育の現状を振り返りつつ、今後のことばの教育や留学生支援の展開(何が変わるのか、いかに変わるのか)について、参加者とともにより理解を深めながら、未来のことばの教育の方向性を模索していきたい。

<プログラム>

10：00 趣旨説明

京都精華大学 共通教育機構 准教授 住田哲郎

10：10 講演「ChatGPT の激震は教育に何をもちたらしうるのか？-外国語(英語)教育に焦点をあてて-」

立命館大学生命科学部 教授 山中司

10：40 討論

指定討論者：

東洋大学国際教育センター 准教授 牛窪隆太

11：10 休憩

11：20 質疑応答

11：50 総括